

登別市水道事業の 現状について

2018年4月20日・23日・24日



登別市都市整備部水道室

登別市水道事業の概要

- 当市の給水状況

(2017年度末)

給水開始年月日	1950年(昭和25年)3月20日
計画給水人口	48,690人
現在給水人口※4	48,429人
浄水処理能力	16,425m ³ /日
給水普及率	98.65%



給水普及率は98.65%となっており、市内のほとんどの方が、水道水を利用しています。

登別市給水区域図

凡例

	行政区域境界
	登別温泉配水区
	幌別配水区
	千歳配水区
	簡易水道給水区域

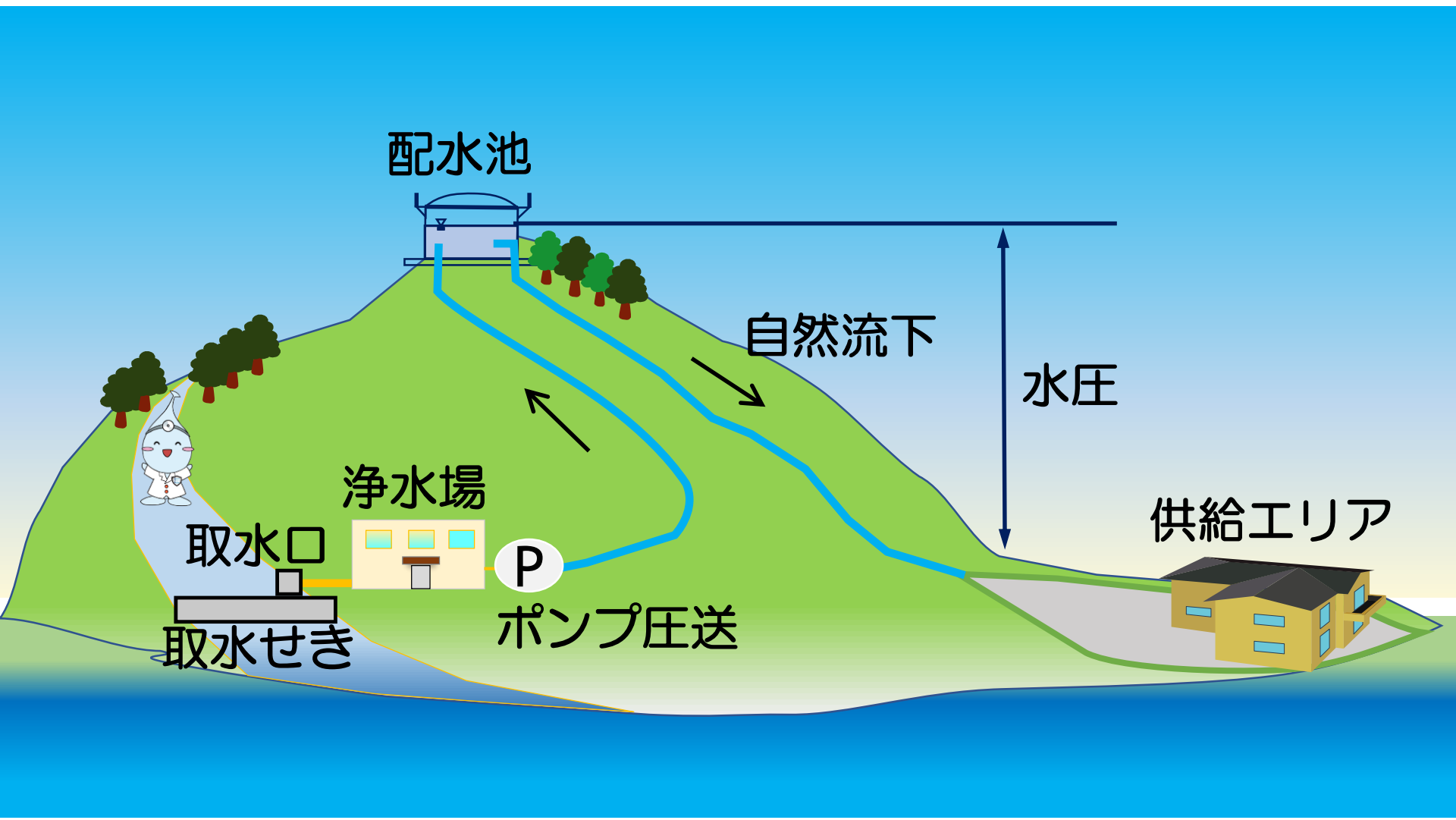


水源と浄水施設の概要

- 水源は、河川表流水と地下水であり、市内3か所の浄水場で水道水をつくっています。

水源	水源種別	浄水場	水利権水量	備考
登別川水系 クスリサンベツ川	河川表流水	登別温泉浄水場	6,480m ³ /日	
胆振幌別川水系 来馬川	河川表流水	幌別浄水場	4,000m ³ /日	
深井戸	地下水		1,000m ³ /日	
登別川水系 登別川	河川表流水	室蘭市千歳浄水場 (共同使用)	20,000m ³ /日	左記ほか 室蘭市40,000m ³ /日

水道水の供給方法① ~水がご家庭に届くまで



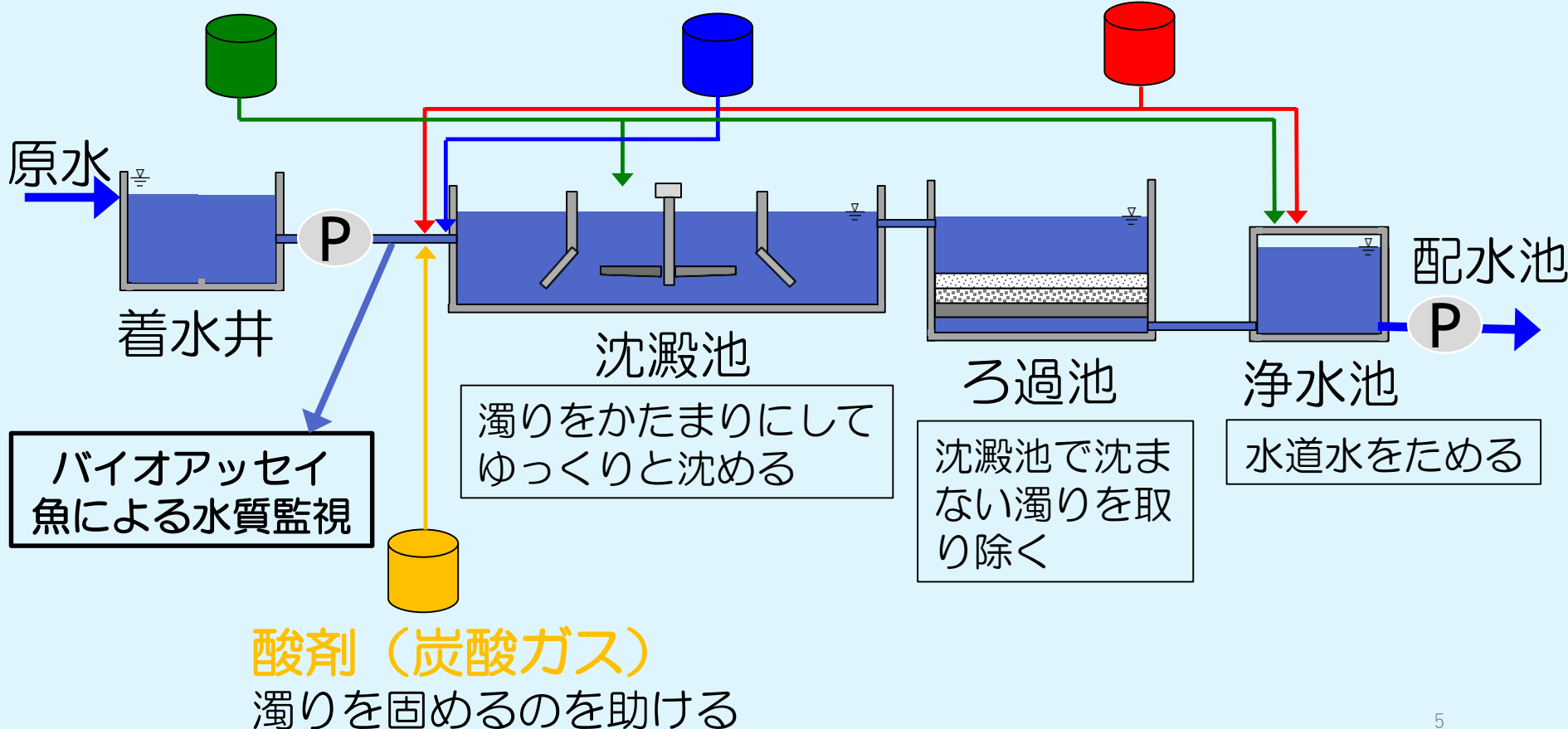
水道水の供給方法② ～浄水処理

浄水場監視盤

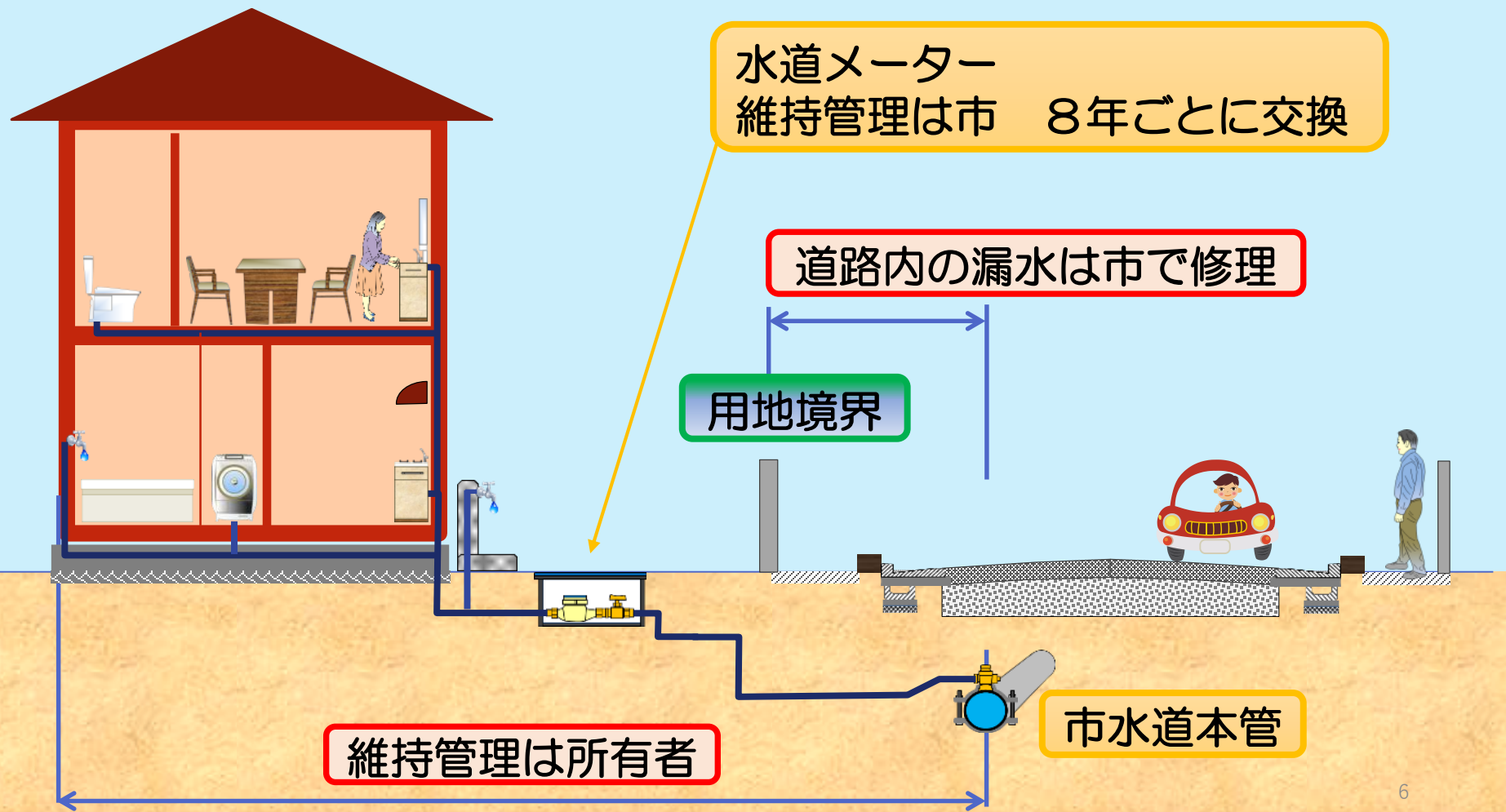
アルカリ剤
PHを調整

凝集剤 (PAC)
濁りを固める薬品

次亜塩素酸ソーダ
消毒するための薬品



水道水の供給方法③ ～給水装置



水道メーター
維持管理は市 8年ごとに交換

道路内の漏水は市で修理

用地境界

市水道本管

維持管理は所有者

水道施設の状況（老朽化の度合）

老朽化した水道施設は、施設の更新や耐震化を行う必要があります。

【主な水道施設】(2017年度末現在)

登別温泉浄水場(1965年度建築)52年経過

幌別浄水場 (1962年度建築)55年経過

配水池 (10施設)

管路施設 (約289km)

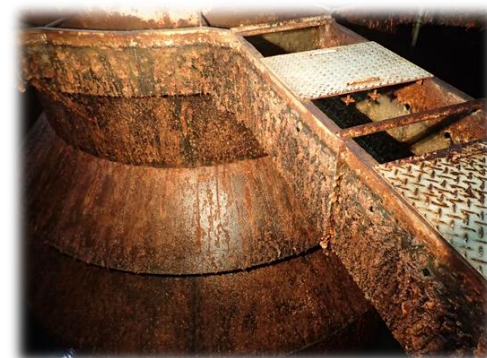


多くの施設が今後10年以内耐用年数を迎える！！

施設の老朽化の状況①

登別温泉浄水場 沈澱池内腐食状況

2018年 2月21日



幌別浄水場 沈澱池内腐食状況

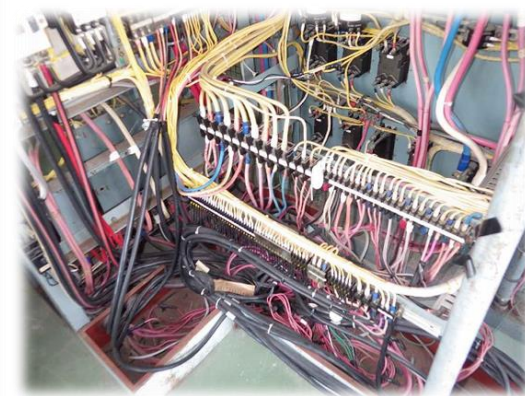
2018年 2月21日



施設の老朽化の状況②

幌別浄水場 電気室 高圧受電設備

2018年 2月21日



施設の老朽化の状況③

地下埋設送水管漏水発生状況

2014年11月7日



施設の老朽化の状況④

橋梁添架管(水道)老朽化状況

2014年3月30日



施設の老朽化の状況⑤

橋梁添架管(水道)老朽化状況

2014年12月9日



過去5か年漏水修理件数

2018.3.31現在

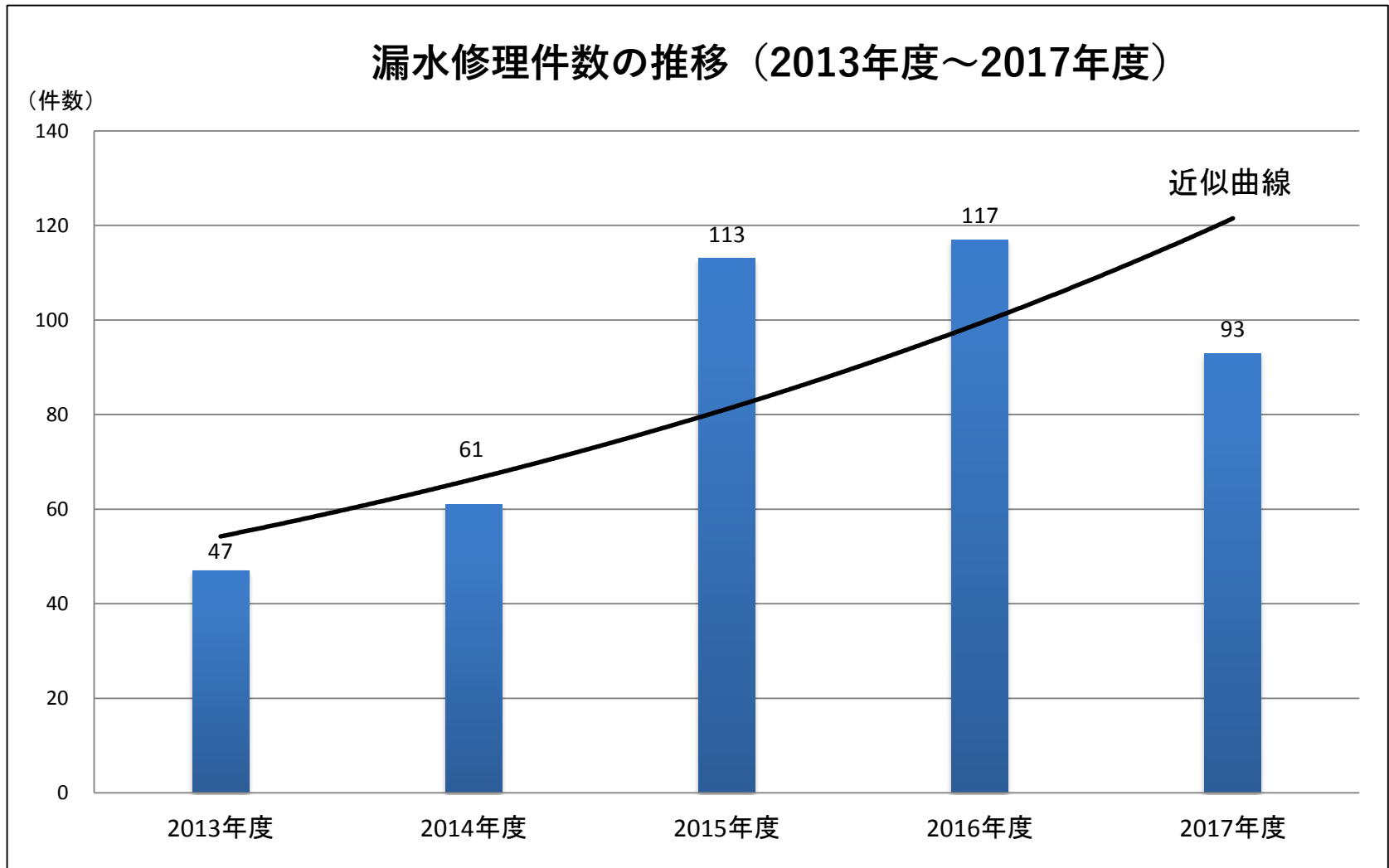
(1)漏水調査委託により発見し、対応した漏水件数

	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	合計
①宅地内漏水数(件)	2	4	39	38	43	126
②公道内漏水数(件)	1	5	7	4	6	23
合計(件)	3	9	46	42	49	149

(2)漏水調査委託以外で発見し、対応した漏水件数

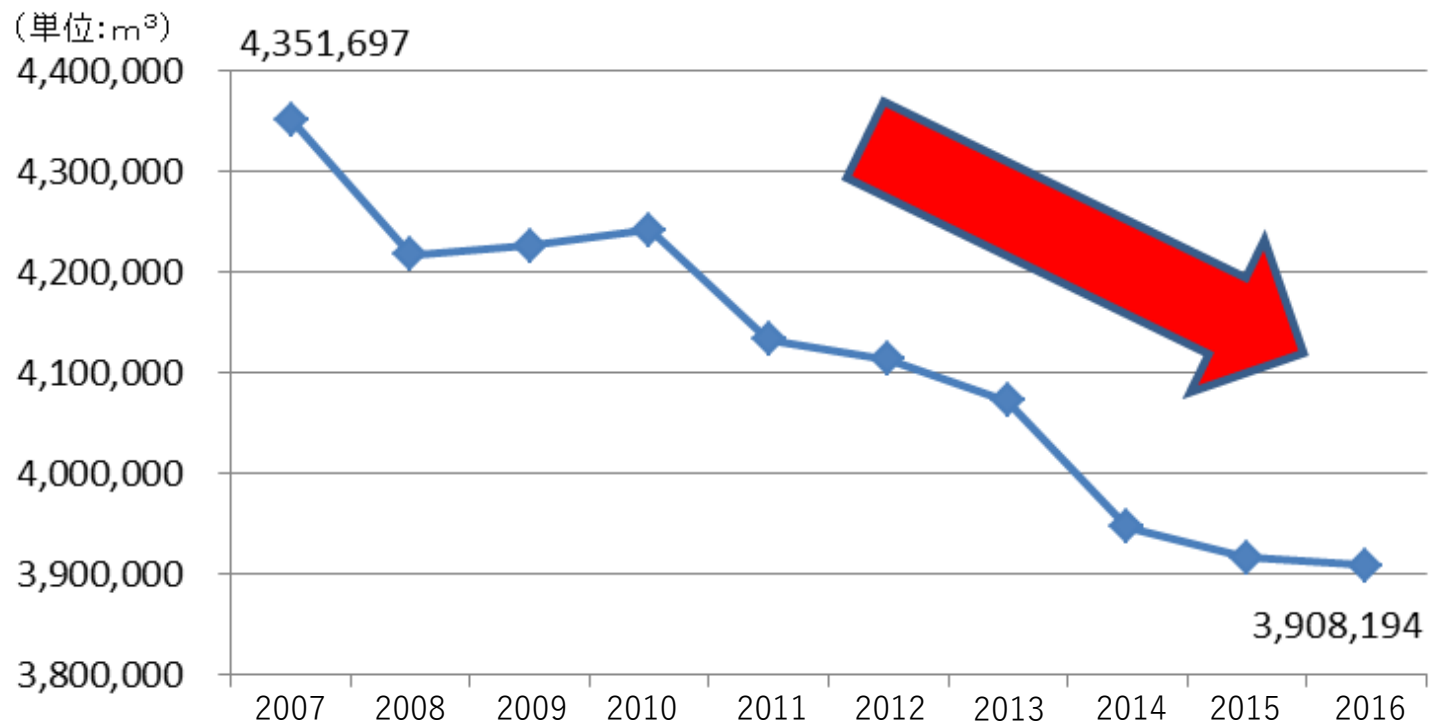
	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	合計
①宅地内漏水数(件)	17	5	10	40	20	92
②公道内漏水数(件)	27	47	57	35	24	190
合計(件)	44	52	67	75	44	282

漏水修理の件数は増加傾向



水道水の利用量は減少傾向

過去10年間の水の利用量（有収水量）の推移

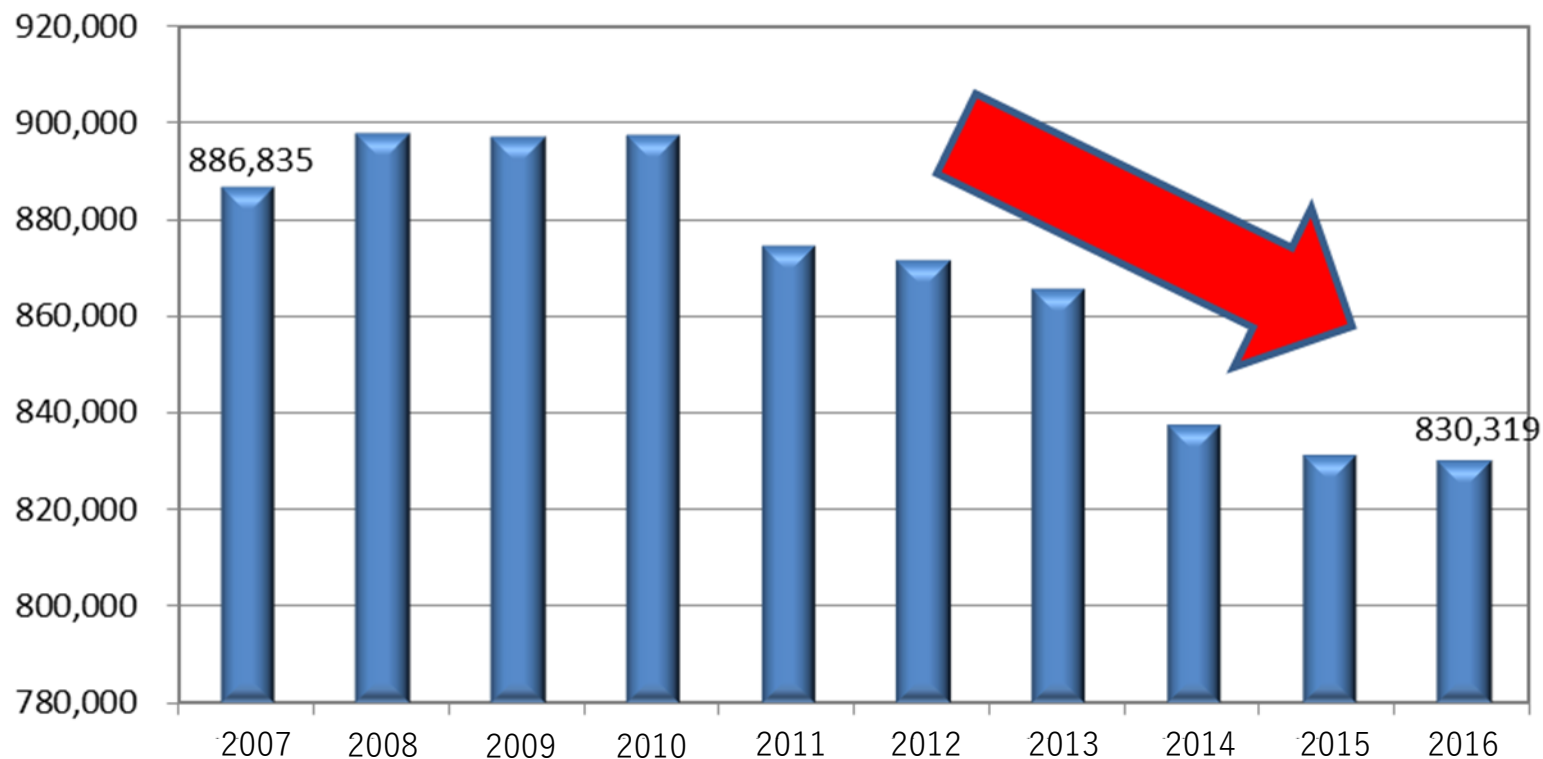


(原因) 給水人口の減少や節水型のトイレや洗濯機等の普及によるもの

水道料金収入も減少傾向

過去10年間の水道料金収入の推移

(単位: 千円)



- 2007年度から2016年度までの実績では、有収水量の減少とともに、水道料金収入が減少しています。